

オミクロン株対応ワクチンの概要

1 ワクチンの申込・配送等

配送曜日、申込方法、申込期限、分配決定日に変更はありません。

ただし、**オミクロン株対応のファイザー2価ワクチンは、冷蔵配送・冷蔵保存（×冷凍）です。**オミクロン株対応のモデルナ2価ワクチンは、配送・保存方法に変更はありません。

《ワクチン配送等に係る本市のスケジュール（予定）》

区分	申込	配送	備考
オミクロン株ワクチン (ファイザー2価) (モデルナ2価)	9/15 (木) 開始 (※)	9/26 (月) 開始	
従来ワクチン (現行) ファイザー	9/9 (金) 終了	9/16 (金) 終了	12-17歳用については別途お知らせします。
従来ワクチン (現行) モデルナ	引き続き配送 (主に初回接種用で配送)		
従来ワクチン (現行) 小児ファイザー	引き続き配送		

※ 現在のワクチン申込システムを改修し、オミクロン株対応ワクチンの項目を追加しています。

《オミクロン株対応ワクチンの分配について》

【留意事項】

- ※ 5月27日(金)～8月31日(水)までのVRSの接種登録実績に応じて設定しています。
- ※ 1週間で接種可能なワクチンをお申し込みください。
- ※ 9/26の週の申込上限数を10/3の週の申込上限数に持ち越すことはできません。
- ※ 各接種施設の申込上限数は個別に御連絡します。
- ※ 現時点では、接種の**予約受付は10月16(日)まで**とさせていただきます。

区分	ファイザー2価	モデルナ2価
9月26日(月)～ 9月30日(金) 配分	原則希望量どおり ※ただし <u>1週間あたり</u> の 申込上限数あり(接種実績に 応じて30V・10V・5V)	1週間あたり 2Vを上限
10月3日(月)～ 10月7日(金) 配分	原則希望量どおり ※ただし <u>1週間あたり</u> の 申込上限数あり(接種実績に 応じて30V・10V・5V)	1週間あたり 2Vを上限
10月11日(火)～ 10月31日(月) 配分	未定	未定

《9月26日の週配送分の申し込みスケジュール》

	東・西区	安佐南・佐伯区	中区	安佐北区	南・安芸区
申込期限	9/19(月・祝)	9/20(火)	9/21(水)	9/22(木)	9/23(金・祝)
配送日	9/26(月)	9/27(火)	9/28(水)	9/29(木)	9/30(金)

※ 申込期限までにお申し込みください。土日祝日でも申込可能です。

2 接種開始日

令和4年10月1日（土）以降、接種体制が整った医療機関から順次開始

3 対象者

1,2回目接種（初回接種）を完了した12歳以上の方

※1,2回目接種（初回接種）に、オミクロン株対応ワクチンは、使用できません。

【重要】《国の方針》

- ・ 9月半ば過ぎから前倒しで配送されるオミクロン株対応ワクチンについては、まずは、重症化リスクが高い等の理由で、現行の4回目接種の対象となっている者であって、当該接種を未実施であるものを対象にすること。
- ・ これら以外の初回接種を終了した全ての者へのオミクロン株対応ワクチンの接種については、引き続き、10月半ばを目途として準備を進めること。
上記の方針に沿って、準備を進めるように国から示されています。

4 接種券

当面4回目接種券をお持ちの方に、4回目接種券を使用して、オミクロン株対応ワクチンの接種を実施します。

今後の本市における接種券の発送方法については別途御連絡します。

5 接種体制

(1) オミクロン株対応ワクチンについて

9月19日の週に前倒しで国から供給が開始されます。

国の方針に沿って、まずは、重症化リスクが高い等の理由で、現行の4回目接種の対象となっている方であって、4回目接種を未実施である方から接種を開始します。

その後は、本市からオミクロン株対応ワクチン接種用として接種券を発行する10月中旬頃を目途に、1,2回目接種（初回接種）を完了した12歳以上の全ての方へ接種を移行する予定です。

(2) 従来ワクチン（現行）について

従来ワクチン（現行）は、当面の間1,2回目接種（初回接種）及び10月半ばまでは3回目接種に使用することとなります。

10月1日（土）以降、初回接種等従来ワクチン（現行）の接種については、原則、集団接種において行うこととします。ただし、自院で従来ワクチン（現行）での接種を希望する場合は、ワクチンの配送を継続予定ですが、この場合、オミクロン株対応ワクチンの取り扱いに留意し、間違い接種がないようにしてください。

なお、オミクロン株対応ワクチン接種開始以降の従来ワクチン（現行）の3,4回目接種については、以下の厚生労働省のQ&Aを御参照ください。

（参考）第16回 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る自治体向け説明会
（9/6）の資料から抜粋

Q2. オミクロン株対応ワクチンの接種開始以降、従来ワクチンでの追加接種（3回目・4回目接種）はできるのか。

⇒ 基本的には、オミクロン株対応ワクチンを使用していただくこととなりますが、法令上は、従来ワクチンでの追加接種もやむを得ないこととする見込みです。

6 接種間隔

前回接種を受けた日から少なくとも5か月経過後

7 接種回数

現時点では1人1回

8 使用ワクチンの概要（下線部が従来ワクチン（現行）との相違点です。）

区分	ファイザー社 (オリジナル株/オミクロン株の2価ワクチン)	モデルナ社 (オリジナル株/オミクロン株の2価ワクチン)
希釈	希釈不要	希釈不要
接種量	0.3ml/1回	0.5ml/1回
1バイアルの単位	6回分	5回分
配送方法	冷蔵 (2~8℃)	冷凍 (-20℃±5℃)
接種施設での 保存温度	-75℃±15℃ : 不可 -20℃±5℃ : 不可 2~8℃ : 10週 (※)	-20℃±5℃ : 9か月 2~8℃ : 30日 (※)
備考	室温では24時間以内に使用する (一度針を刺した後は12時間以内に使用、 解凍後の再凍結は不可)	【一度針を刺したもので以降】 2~25℃で12時間 (解凍後の再凍結は不可)
接種可能年齢	12歳以上	18歳以上

※有効期間中に限る

9 ワクチン接種記録システム（VRS）への入力

9月半ば頃にVRSの改修が行われ、使用ワクチンにオミクロン株対応ワクチン（コミナティ（BA.1）及びスパイクボックス（BA.1））が追加されますので、使用したワクチンを選択した上で、接種結果を即日入力してください。

10 従来ワクチン（現行）の取扱いについて

- 従来ワクチン（現行）は、当面の間1,2回目接種（初回接種）及び10月半ばまでは3回目接種に使用することとなります。
- オミクロン株対応ワクチンの配送に当たり、既に申込済みの従来ワクチン（現行）の減量が必要となる場合については、配送日の1週間前までにシステムから申込数量の変更をお願いします。（既に配送日の1週間前を過ぎている場合は、配送日の3営業日前までに本市まで御連絡ください。）
- 従来ワクチン（現行）の回収はいたしません。1バイアル単位で破棄した場合は、廃棄の報告書の提出をお願いします。
- オミクロン株対応ワクチンに切り替えたことにより、使用が見込めず、保存期限が到来し廃棄することになった場合の報告書は別様式となります。



本市のオミクロン株対応ワクチンへの切り替えについて

本市では、下図のとおり、従来型ワクチンとオミクロン株対応ワクチン接種の切り替えを予定しています。10月1日以降、従来株ワクチンは原則集団接種で、オミクロン株対応ワクチンは個別接種で実施する予定としています。

